

—福岡日伊協会 主催—

「永遠の都 ローマ展」美術セミナー



福岡日伊協会は、福岡市美術館で開催される「永遠の都 ローマ展」の開催にあわせて、慶應義塾大学准教授(美術史)の荒木文果氏を迎えての美術セミナーを開催いたします。

セミナーでは、カラヴァッジョの《洗礼者聖ヨハネ》を含む 70 点の彫刻、絵画、版画等を通じて「永遠の都」と称されるローマの歴史と芸術を紹介する展覧会の見どころを、分かりやすくお話しいただきます。

聴講希望の方は、別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mail または FAX でお申込みください。



カラヴァッジョ《洗礼者聖ヨハネ》1602年/カピトリノ美術館蔵

- ◇ 日時: 2024年1月11日(木) 18:30~20:00
- ◇ 会場: 福岡市美術館 1階ミュージアムホール
(福岡市中央区大濠公園 1-6 TEL092-714-6051)
※美術館展示室閉館後は、1階正面入口より入館ください。
- ◇ 会費: 入場無料(要事前申込)
- ◇ 定員: 先着 100名
- ◇ 申込方法: 別紙申込書に必要事項を記載のうえ、FAX またはメールでお申込み下さい。
- ◇ 申込締切: 1月5日(金)必着

※荒木先生からのメッセージ※

ローマ 2000 年の歴史を紐解く展覧会が来福します。建国神話から古代の大帝国の栄光、ミケランジェロが設計した広場にあるカピトリノ美術館とその美術館の至宝の数々が織りなすルネサンス期からバロック期にかけての芸術家たちの競演……。講演会では、とくに注目して欲しい作品をとりあげながら、時代や地域を問わず、あらゆる人々を魅了し続けてきたローマが「永遠の都」と呼称される理由を実感していただきたいと思っています。2023年9月・11月に出張した際のローマの小嘶もお楽しみに！

講師：荒木 文果 氏 プロフィール

慶應義塾大学准教授(美術史)。福岡県出身。専門はイタリア・ルネサンス美術史。九州大学美術史学科卒業、同大学大学院人文科学府藝術学修士課程修了。2012年にローマ第一大学美術史学科にて日本人として初となる博士号を取得。東京大学に日本学術振興会特別研究員として在籍中に鹿島美術財団「財団賞」受賞(2013年)。2015年より慶應義塾大学専任講師、2022年より准教授。ローマで出版した単著が2022年にダリア・ボルゲーゼ賞を受賞するなど国際的にも活躍中(アジア人からの選出は初)。ママとずっと一緒にいたい4歳児の育児に奮闘中。

【事務局】

福岡日伊協会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-3-6 TEL:092-476-2153

Email: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp / Fax: 092-476-2634 担当 渡・本村・清家

福岡日伊協会 行 **1月5日(金)必着**

FAX 092-476-2634

Email aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp

美術セミナー申込書

2024年1月11日(木) 18:30~20:00

福岡市美術館ミュージアムホール

参加者名

(法人会員・個人会員・非会員)

同伴者名

(法人会員・個人会員・非会員)

※会員欄に○をお付けください。法人会員の方は法人名と参加者名をご記入ください。

〒

住所

TEL

Email

申込締切:2024年1月5日(金)

※但し、定員に達した時点で締切りとさせていただきます。

*いただいた個人情報は厳重に管理し、本セミナーの目的以外には使用いたしません。